

学校だより

2022 (R4) 年

2月1日発行

いちじょうつ子 2月

令和4年を迎えて早くもひと月が経ち、改めて月日が過ぎる速さを実感しています。2月は「如月(きさらぎ)」とも言い表し、草木の芽が張り出す月ととらえて「草木張月」と書き表すという一説もあります。今週は、「節分(3日)」、「立春(4日)」と、まさに冬から春へ季節が分かれる節目が訪れます。まだまだ寒さが続くことと思われそうですが、草木が力強く根を張り、着実につぼみを膨らませるように、子どもたちが元気に学校生活を過ごし、1年間の学習や生活のまとめをしっかり行うことができるよう、継続していきます。

さて、2月と言えば、節分に行く「豆まき」を真っ先に連想される方も多いことでしょう。「鬼は外、福は内」と言いながら福豆を撒き、歳の数だけ豆を食べる厄除けの風習は、室町時代に端を発していると言われています。豆は強い生命力を宿しており、「魔目(まめ)」を鬼の目にぶつけることで鬼を滅する「魔滅」に通じ、邪気を追い払い、1年間の無病息災を願う意味合いがあるようです。

また、豆まきの掛け声は地域によってさまざまな違いがあるようです。私は、「鬼は外、福は内」と言ってきましたが、「福は内、鬼も内」という地域もあるようです。このような視点から日本各地、世界の国々の風習について調べてみるのもおもしろく、興味をもって取り組めるのではないかと思います。

ところで、新型コロナウイルス感染に関する情報が連日報道されています。世界規模での感染拡大により、多くの人々が苦しんでいる現状が伝えられる状況から、誰もが今まさに最も追い払いたい「鬼」ではないでしょうか。令和3年度も残すところあと2か月となりました。先が見通せない状況が続いていますが、保護者・地域の皆様方、引き続きご協力のほど、よろしく願いいたします。

令和3年9月3日付で、「新型コロナウイルス感染症に係る連絡していただきたい事例及び登校の判断について」の文書をお願いをしましたが、本県におきましても、「とくしまアラート」のレベルが【感染警戒・前期】に引き上げられて以降、連日150人を超える新規陽性者が報告されています。つきましては、再度、ご確認をお願いします。

つきましては、感染拡大防止対応を徹底するため、次のような場合には速やかに学校(休日・夜間は阿波市教育委員会)までご連絡くださいますよう改めてお願いします。

平日連絡先：一条小学校 ☎ 088-696-2084

夜間・休日連絡先：阿波市教育委員会 ☎ 090-5719-5263

または、阿波市役所夜間・休日連絡窓口 ☎ 0883-36-8741

【学校にご連絡いただきたい事例について】

- (1) お子様がPCR検査を受けることになった場合
- (2) お子様のPCR検査結果が判明した場合
- (3) お子様の同居家族がPCR検査の結果、新型コロナウイルス感染症『陽性者』または『濃厚接触者』に特定された場合

【お子様の登校を控えていただきたい事例について】

- (1) お子様がPCR検査を受けることになった場合
※検査結果が出るまで、登校を控えてください。
- (2) お子様が新型コロナウイルス感染症に感染した場合
※医師が登校を認めるまで、登校を控えてください。
- (3) お子様が新型コロナウイルス感染症の『濃厚接触者』に特定された場合
※特定された方は、陽性者と最後に接触した日(最終接触日)の翌日から7日間は不要不急の外出を控えていただくとともに、10日間は体調等の健康観察をお願いします。
- (4) お子様に新型コロナウイルス感染症が疑われる症状がみられる場合
- (5) お子様の同居する家族が感染した場合
※お子様が濃厚接触者に特定されていない場合でも登校を控えてください。
- (6) お子様の同居する家族が、新型コロナウイルス感染症が疑われる症状がみられる場合

なお、「新型コロナウイルス感染症の発生に伴う臨時休業等の家庭連絡」について、令和4年1月27日付で阿波市教育委員会よりご案内をさせていただきましたように、臨時休業の実施、延長、学校の再開等につきましては、学校からの連絡が夜遅くなることもあります。保護者の皆様には、ご迷惑をおかけしますが、学校における感染拡大防止のため、ご理解、ご協力をお願いします。